

短大設計— 小石川正男(短大)教授・田所辰之助(短大)准教授・矢代眞己(短大)准教授 (駿574B号室, 船546B・545B・546A号室)



1. 設計競技(コンペ)を通しての創作, 設計活動

年間を通じて数回, 設計競技に応募します。資料収集, 調査, 意見交換などのプロセスを通じて, より高度な創作, 表現手法を学び, 制作する体験的学習を目的とします。

2. 建築設計競技に関する史的研究

設計競技の実施動向を検証, 社会的背景や実施例を解説して, 文化としての建築の位置づけを考察します。

3. 近・現代建築史および建築文化論

設計活動に欠かすことのできない, 近・現代建築の動向・思潮を学習し, 幅広い視野から研究や創作を進めます。

4. 建築家の設計手法に関する研究

特定の建築家を選定し, その設計手法・理念を分析することで, 設計プロセスとデザインの関係を考えます。

●指導方法

おもに設計・デザイン活動を中心としながら, 建築計画, 建築史・建築論の分野について学習します。上記の4つ

のテーマから1つを選び, 卒業論文あるいは制作のテーマにつなげていきます。原則として, 卒業論文と卒業制作のうちどちらか1つを選択してください。各自のテーマにもとづいて, 担当教員およびコンタクトタイム(学外で指導する場合もあります)を決定します。

計画・設計コースに所属する学生を優先しますが, 他コースの場合であっても受け入れ可能です。

●年間スケジュール

4~6月 研究・設計テーマの設定/予備調査

具体的なテーマを得られるまで予備調査をくりかえし, 関連する問題についての基礎的な学習に取り組みます。

7~9月 研究方針・基本計画などの決定/中間発表会

テーマの方向性を絞り込み, 基本的なコンセプトを決定します。全教員立会いのもとで, 研究の進捗状況について中間発表会を行います。

10~12月 研究・設計の骨子づくり/本調査

研究・設計の内容を再検討, 本調査を経て最終的な構成, そして結論をまとめていきます。

1~2月 本論執筆・図面などの作成/最終審査会

本論および梗概を作成し, 全教員立会いのもと, また他研究室と合同で公開のプレゼンテーションを行います。

■坂本英之君(中田研 M1)の卒業論文「締固め作業中の棒形振動機と鉄筋の接触によるコンクリートの付着性状に及ぼす影響」が、「日本建築学会 優秀卒業論文賞」(主催:日本建築学会)を受賞した。



受賞記念のメダル

■桐山直己君(羽入研 M1)が「第2回学生優秀発表賞」を受賞した。この受賞は, 日本音響学会2010年秋季研究発表会で発表を行った「平滑化減衰エネルギー比による室内音場の拡散性評価に関する基礎的検討」によるもの。

■新井佑季さん(岡田研 D2)の「ホルン

教室ぶろむな一ど

型張力膜構造の風荷重に関する基礎的研究(その3)設計用風荷重の提案」と落合涼子さん(新日鉄エンジニアリング, 岡田研`10年修了)の「ストリング式骨組架構(SKELSION)の保有水平耐力に関する基礎的研究(その2)ストリング端部の偏心の影響とストリングのモデル化の検討」が、「2010年度日本建築学会大会シェル・空間構造部門優秀発表賞」を受賞した。

■横河健教授の作品「軽井沢 笠原邸」が新建築住宅特集2011年1月号に掲載された。

■新井佑一郎助手, 半貫敏夫教授, 秋山

宏元教授連名の「脆性破壊を考慮した鋼構造建築物の耐震設計法」, 柳田佳伸氏, 半貫敏夫教授, 秋山宏元教授連名の論文「埋込型柱脚を有する鋼構造梁降伏型剛接骨組の損傷集中への対応」が, 第13回日本地震工学シンポジウムで発表された。

■清水俊介君(半貫研 M2), 半貫敏夫教授, 新井佑一郎助手, 秋山宏元教授, 千田光非常勤講師連名の論文「柱梁接合部の破壊挙動とVノッチ引張試験の対応性に関する研究」が鋼構造年次論文報告集第18巻に掲載された。

■半貫敏夫教授, 横山竜大君(半貫研4年), 阿部修氏(防災科学技術研究所)連名の論文「南極観測用建物のスノードリフトコントロール 建物形状の工夫による雪の吹きだまり制御の可能性」が寒地技術論文・報告集2010に掲載された。

駿建目次

2011年1月号 Vol.38 No.4 通巻161号

表紙「めぐりバス」

設計: 今野和仁, 高橋雄也, 永嶋竜一
撮影: 永嶋竜一

東南欧の歴史的劇場を巡って
最近のアメリカ建築の動向
「みち」と建築の関係
欧州三カ国を訪ねて一美し国日本再認識
私と建築

2 建築学科主催「就職セミナー2010」開催報告 7
3 「地球に優しい住生活デザインコンペティション」 8
4 入賞報告 8
5 2011年度 卒業研究・設計テーマ一覧 10
6 教室ぶろむな一ど 24